



## バルチラジャパン株式会社 様

(所在地：富山県富山市)

Case Study

### Solution

#### TQ-Reporter

製造日報や報告書など  
日頃使われている紙帳票を  
"そのまま" 電子帳票に。



#### 特長

- HCSの『剣データセンター』を使った安心運用！
- 地元ならではの顔の見えるサービス！
- 帳票画面の設計がカンタン！
- 現場で簡単にミスなく入力できる
- 様々な現場の帳票運用に対応！

#### 価格

初期費用：50,000 円  
月額費用：7,000 円～

※詳しくは弊社営業まで

プリンタ消耗品  
事務用品の購入は

## Net23

が便利です

<https://www.coworco.com/hcs>

1 プリンタ消耗品  
事務用品を  
Webから簡単購入！

2 34,000 点にのぼる  
豊富な品揃え！

3 14時までの  
ご注文で翌日お届け！

## 紙には無い「表現力」で、帳票の記録を正確に！



バルチラジャパン株式会社 富山工場 外観

### ご検討の背景を教えてください。

岡田：富山工場では船舶の船尾管シール装置を製造していて、生産管理部ゴム製造課（以下、ゴム製造課）では船尾管シール装置の構成部品である「シールリング」というゴム製の部品を製造しています。ゴム製造課では、製造工程で不適合品が発生すると、その発生状況の詳細を紙の「不適合品処置票」に手書きしていました。歩留まり改善に活かすため、課内でこれを共有していましたが、帳票の文章表現に個人差があり、内容が正確に伝わらないことがありました。また、月末に月内起票分を集計しますが、Excel への転記に手間がかかっていました。

### 検討はどのようなきっかけでしょうか？

岡田：ゴム製造課（15名）の改善の取り組みとして、不適合品発生 の 事 由 や 背 景 な ど 正 しく 記 録 でき、課員全員が情報共有する仕組みが必要と考えました。記録が1箇所を集めれば集計の手間も減らせます。ある日、とある展示会に参加した際に、ConMas i-Reporter を知りました。調べてみたところ、HCS さんが販売代理店だということが分かり、HCS さんに相談しました。

### 導入の決め手を教えてください。

岡田：ConMas i-Reporter がよい製品だということは分かりましたが、何から始めればよいか分かりませんでした。そこで HCS さんは、こちらが用意した「不適合品処置票」のフォームをもとに、試用環境で電子帳票を作成してくださいました。そのおかげでしっかりと運用イメージが掴め、社内の評価も上々でした。また、HCS さんが ConMas i-Reporter を『TQ-Reporter』のサービス名で剣データセンターのクラウド

バルチラジャパン株式会社様は、船舶及びエネルギー関連市場においてパワーソリューションをグローバルに展開するバルチラグループの一員として東京、神戸、富山、今治に事業所があります。富山工場ではシール製品の製造及び技術サービスの提供を行っておられます。

今回は、製造現場で作成する報告書を、iPad を使って電子化した事例について、同社 新規事業開発部 岡田 晃範様にお話を伺いました。（以下、敬称略）

サービスとして提供開始するタイミングもちょうど重なりましたので、『TQ-Reporter』で本運用を開始しました。

### 導入してみてもいかがでしょうか？

岡田：不適合発生の詳細は iPad で入力しますが、文章入力の他、iPad で撮影した画像を帳票に埋め込んだり、その画像に手書き出来たりするので、事象を表現する手段が増え、より分かりやすく記録されるようになりました。また、事象の傾向把握など詳細な分析ができるよう、課員から入力項目改善依頼も挙がるようになり、随時改善しています。帳票の入力内容はデータベースに蓄積され一元管理されるので、転記作業もなくなり、CSV 形式で簡単にデータを活用することができます。

### 今後の展望を教えてください。

岡田：正確性が向上した「不適合品処置票」を起票後に即、課員に回覧し、今現場で起こっている問題をタイムリーに共有すること、蓄積されたデータをもとに不適合発生 の 傾 向 を 定 期 的 に 分 析 し、対 策 を 検 討 ・ 実 施 す る こ と で、歩留まり改善につなげたいです。

貴重なお話ありがとうございました。



**WÄRTSILÄ**  
バルチラジャパン株式会社  
富山県富山市向新庄町 7-14-37  
TEL：076-451-3150

ミリメル  
新サービス「milmel」 Coming Soon!

## メール配信・収集・分析 もっと簡単に!



### メールリスト作成

専用Webフォームからの簡単登録! 自動でメールリストを作成できます。



### 一斉メール配信

ターゲット絞り込み、利用者に最適なメールを配信できます。



### 情報収集

アンケートや販促メール、安否確認などをWebフォームで作成し、メールで案内できます。



### 簡易分析

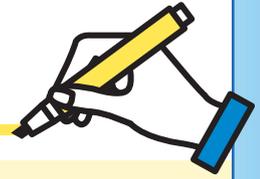
収集した情報の分析結果をWeb画面上で見ることができます。

アイデア  
次第で  
使い色々!



詳細は、弊社営業までお問い合わせください。

## 「双方向のつながり」 行政から学ぶデジタル化



2021年秋までに「デジタル庁」が新設されます。いったい行政は何を目指しているのか? 日本に待ち受ける未来とは? 実は、デジタル化における行政の取り組みは、企業にとって参考になることばかりなのです。

行政の仕組みや手続きをデジタル化・オンライン化すると、企業や個人が「手軽に」行政サービスを受けられます。作業効率化で生まれた行政リソースは「便利で」「良質な」サービス構築に充てられるのです。

稟議書や回議書などの押印廃止がクローズアップされていますが、行政が重要視しているのは、情報を「双方向でつなげる」こと。具体的には、マイナンバーを起点に、情報を行政—企業—個人の間で見える化することです。

コロナ禍では給付金支給までに多大な手間と時間がかかりました。将来的には、給付金は台帳を基に企業や個人の口座に自動振込される。医療・介護・子育てなどにおいては、受けられる行政サービスを最適なタイ

ミングで通知してくれる——。そんな未来を目指しています。

企業に置き換えても同じことが言えます。情報が一方通行では上手く使われていることになりません。企業間、部署間の双方が利益を享受するためには「双方向でつなげる」ことが重要です。

例えば、「いつ発注したか」「納期は間に合うのか」といった受発注情報は取引先と共有し、見積書などに押印する社印の代わりに電子署名を利用すると、スピーディに業務を進めることができます。

そうして生まれたリソースは付加価値のある仕事に回す、そんな時代がもうすぐやってきます。そのためには、「つながること」のセキュリティ対策が一層重要になります。

## HCSのよここが



情報サービス本部

CloudLabs(クラウドラボ)

おかじま こうき

岡島 幸希 さん (入社1年目)

### ■ 現在の業務内容は?

新サービス「milmel」の企画から開発、拡販まで行っています。プロジェクト立ち上げ時からmilmelの担当を任せられました。最初は不安もありましたが、お客さまにとってより便利で使いやすいサービスになるよう日々奮闘

中です。今は月1ペースで新機能追加を目標に、アイデアを積極的に提案しています。自分の意見がサービスとして形になるので、とてもやりがいを感じます。

ゆくゆくは先輩のフォローなしでも「milmelに関しては岡島に聞けば安心だ!」と言われるようになりたいです。

### ■ 仕事以外は音楽漬け

自分を表現できる音楽に夢中で、バンドのボーカル・ギター、作詞・作曲をしています。最近リモートセッションや、念願だったボイスレッスンの受講をオンラインで始めました。他にも挑戦したいことがたくさんあり、時間が足りないくらいです。



## 編集後記



最近ポイント投資を始めましたが、1ポイント増えただけでも嬉しいものです。楽しくなってくると「投資分のポイントをどうやってゲットするか」と考えるようになりました。支払方法を見直していますが、保育料や水道料など、指定の支払い方法しか選択できない場合もあります。ライフスタイルに合わせて自由に選択できるようになれば良いですね。

今年も大変お世話になりました。皆さま、お体に気を付けて良い年をお迎えください。(まつお)

## お問い合わせ



全カパートナー

北陸コンピュータ・サービス株式会社

営業本部 ICTイノベーション推進室

〒939-2708 富山市婦中町島本郷 47-4  
TEL (076)495-9824 FAX (076)495-9843

[www.hcs.co.jp](http://www.hcs.co.jp)